

# あがつま

『わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。』



(ヨハネによる福音書 15章 5節)

## ♪ 賛美歌を歌おう ③ 『イースターの朝早く』

(こどもさんびか改訂版 88番)

吾妻教会の礼拝では、主に讃美歌(1954年版)に収録されている賛美歌を使用しているのですが、復活の賛美歌については少々物足りなさを感じることもありますが、それは、受難の賛美歌の充実ぶりと比較してしまつたためなのかもしれません。もつと様々な復活の賛美歌を礼拝で歌いたい思いがあります。

この賛美歌は、「こどもさんびか」(1987年)から「こどもさんびか改訂版」(2002年)に引き継がれ収録されている、日本人の作詞・作曲によるイースターの賛美歌です。

作詞者の今橋朗(1932-2014)は、日本基督教団蒔田教会で長く牧師として働かれました。蒔田教会の牧会と同時に、日

本聖書神学校で教え、学校長をも務めています。また、日本基督教団讃美歌委員も長年歴任し、讃美歌21や、こどもさんびか改訂版の編集にも携わり、日本の教会音楽の発展に尽力されました。

作曲者の小山章三(1930-2017)は、長野県丸子町(現在は上田市)出身の作曲家で、国立音楽大学などで長く教鞭をとられました。「行けども行けども」(讃美歌 244番)など、わたしたちにもなじみ深い賛美歌を多く作曲されました。福音書に描かれる主の復活を「十字架で死んだ、あのイエスさまが」という印象的なフレーズで歌う素晴らしい讃美歌ですので、教会の皆さんと一緒に是非歌ってみてください。



(稲垣)